

科目名	普通科 科目：情報 C	使用教材	教科書 最新情報 C 実教出版 7実教050 副教材
担当	高田 康隆		
単位数	2年次：1単位必修（通年）	評価方法	定期考査 授業への取り組みの様子 実習の課題など

学習到達目標

1. 情報の表現やコミュニケーションにおいてコンピュータなどを効果的に活用する能力を身につける。
2. 自ら課題を見つけ、解決していく能力を身につける。
3. 情報化の進展が社会に及ぼす影響を理解し、情報を主体的に活用し、情報社会に主体的に参加する態度を身につける。
4. 情報のデジタル化や情報通信ネットワークの仕組みなどの基礎知識を習得する。

★授業について

心ある人間になるための情報を展開し、他教科・総合的な学習・特別活動との関連し、さまざまなことの融合により生徒達の情報化社会に対しての心作り授業を展開する。

また、授業ではグループ活動やプレゼンテーションなどのコミュニケーションを大事にした授業を展開する。

★自主学習について

◎予習

情報化社会においてさまざまな情報収集能力を上げるために、マスメディア・インターネット等を利用し情報を得る。

◎復習

問題集を活用して、復習をする。

★その他

大学入試について、就職試験について、検定、模試についてなどそれぞれの科目に応じた内容

学習の計画

●要点 ◆学習習慣・学びの発展 *心の成長

月	週・時	単元	目標	学習の要点
4月	第1週	オリエンテーション	・中学までの学習, 経験等, 生徒の既得技能・知識の確認する	・情報社会における情報公開と信憑性そして個人情報にかかわる問題点について理解する。
	第2週	第3章 ネットワークを利用した情報活用 情報社会における心がまえ	情報社会の心とは？	・情報倫理について触れ, 個人責任を考える。
	第3週		情報の信憑性と個人の責任 情報の信憑性と情報倫理について触れ, 個人責任を考える DVD鑑賞 (自己の心を感じとる)	
5月	第4週	第4章 情報社会を築く	情報社会の光と影	・現在の情報格差を認識する
	第5週		(実習: ネットワーク)	・起動や終了方法を習得する。
	第6週		情報社会の現実を感じ、自分自身の生活とリンクさせる。	・ウィンドウシステムの基本操作を練習する。
	第7週			・文字入力, ファイルの保存・読み込み, 共有フォルダの利用等について理解し, 実習する。 ・コンピュータ教室でのマナーを理解する。
6月	第8週	第3章 情報社会における心構え		・文字を打つ練習をする。
	第9週		情報化とネットワークのひろがり	
	第10週		(実習: タイピング練習)	
7月	第11週	第1章 デジタル化と情報		・身のまわりのデジタル情報機器についてその特徴を理解する。
	第12週		身の回りの情報機器からこれまでの移り変わりを理解する	・文章作成と写真の導入等
	第13週		(実習: Word 実習「自己紹介」)	
	第14週		1節 デジタル化と情報社会	
	第15週			
9月	第16週	2節 情報機器の活用		・情報機器の活用とコミュニケーション手段であるプレゼンテーションについて学習し, 情報を活用したコミュニケーションの基礎を理解する。
	第17週	プレゼンテーションの利用	メディアとコミュニケーション	・パワーポイント作成
	第18週		(実習: スキャナを使ってみよう)	
	第19週		(実習: 自己紹介プレゼンテーション)	
	第20週			
10月	第21週	第2章 ネットワークとコミュニケーション	ネットワークの仕組みとセキュリティ	・体験型修学旅行において
	第22週		(実習: ネットワークのしくみ・Web検索)	
	第23週		・修学旅行の調べ学習	
	第24週			

11 月	第 25 週		ネットワークコミュニケーション	修学旅行の魅力や問題点を 1 年生にプレゼンをする。
	第 26 週		修学旅行のプレゼンテーション作成 (実習：パワーポイント作成①)	
	第 27 週			
	第 28 週			
12 月	第 29 週		ネットワークの基礎	
	第 30 週		修学旅行のプレゼンテーション作成 (実習：パワーポイント作成②)	
	第 31 週			
1 月	第 32 週		コミュニケーションにおけるマナー	
	第 33 週		(実習：E x c e l ①)	
	第 34 週		情報の受発信における心がまえ (実習：E x c e l ②)	
2 月	第 35 週	まとめ	情報化社会における人間とは？	・心ある人間作りによって 情報化社会を生きにくく力 を作る。
	第 36 週			